

シリーズ 消費生活相談⑫

キャッシュカードを「預かる」、「交換する」といった電話に要注意！

○ 相談事例

警察を名乗る男性から、「コンビニであなたの銀行口座から50万円引き落とされたのでカードを止めた。代わりに者をすぐ行かせるのでキャッシュカードを預けるように」という電話があった。状況説明を聞いて世間話をしているうちに、男性が訪ねてきたのでカードを渡し、暗証番号を教えた。3日後、銀行のサポートセンターから不審な引き出しがあると連絡があり、口座から250万円ほど引き出されていることが分かった。

○ 被害を防ぐアドバイス

警察や公的機関、金融機関の職員などがキャッシュカードや通帳を預かったり、暗証番号を聞き出したりすることはありません。このような電話がかかってきたら、すぐ電話を切ってください。もし訪問されても、「教えない」「渡さない」でください。少しでも不安に思ったら警察や消費生活センターなどに相談してください。

消費生活相談(無料)をご利用ください。

◎ 知多半田消費生活センターでは消費生活相談を行っています。

相談を希望する方は、電話をしてください。

■日にち 月曜日～金曜日(祝日、第4水曜日を除く)

■時間 来所相談：午前9時30分～午前11時
午後1時30分～午後3時

電話相談：午前9時30分～午後4時30分

■問い合わせ先 知多半田消費生活センター ☎(32) 2444
(クラシティ3階市民交流センター内)

ポリテクセンター名古屋港「物流機械運転科」受講生を募集

■訓練期間 令和3年1月8日(金)～6月25日(金)

■対象 公共職業安定所(ハローワーク)で求職登録をしてあり、訓練受講が必要と認められ、自動車運転免許(普通自動車以上)を取得している方

■定員 20人

■受講料 無料(ただし教科書、作業服代などは自己負担)

■選考 筆記試験、面接(12月10日(木))

■応募期間 10月1日(木)～11月30日(月)

■応募方法 入所願書(ハローワークで配布)に必要な事項を記入し、居住地を管轄するハローワーク半田に提出してください。

■その他 説明会をポリテクセンター名古屋港で10月21日(水)、11月11日(水)、18日(水)の午前9時30分から実施します。(予約不要)

■応募・問い合わせ先

ポリテクセンター名古屋港
〒455-0844 名古屋市港区
潮凧町3番地
☎052(381)2775

ご寄付ありがとうございます

大字坂部、宮津団地自治会、坂部長寿会、稲葉農園様

町立保育園、町立幼稚園、町子育て支援センターヘテーブル付きベンチ6台をご寄付いただきました。

阿久比米れんげちゃん研究会様

新学校給食センター完成のお祝いとして、れんげちゃん(コシヒカリ)新米を町立保育園・幼稚園・小学校・中学校の給食にご寄付いただきました。

町に「ふるさと阿久比応援寄金(ふるさと納税)」で次の方からご寄付いただきました。

野崎秀幸様(10万円)

井上英臣様(3万円)

柳瀬美智子様(2万円)

岩切章太郎様(2万円)

中村欣彦様(1万円)

10月の相談

■人権・行政・心配ごと相談

1日(木)、15日(木)

場所 中央公民館本館308号室

時間 午前9時30分～午前11時30分

※ 電話での相談も受け付けます。

■無料法律相談(事前に予約が必要)

15日(木)

場所 役場1階会議室101

時間 午後1時～午後4時

■問い合わせ先

住民福祉課社会福祉係

☎(48) 1111(内1122)

成年後見制度巡回相談

10月1日(木)

場所 中央公民館本館308号室

時間 午後1時～午後5時

NPO法人知多地域成年後見センターでは、成年後見制度巡回相談(事前に予約が必要)を毎月行っています。

■問い合わせ先

知多地域成年後見センター事務所
(知多福祉活動センター内)

☎0562(39)3770

鳥居享司様(1万1,000円)

稲垣勝也様(1万円)

山下隆二様(1万円)

澤野祥子様(1万円)

森 雅義様(1万円)

お詫びと訂正

広報あぐい9月1日号の6ページに掲載した「あぐいちょうで標語をつくろう！優秀作品発表」の記事で、個別部門受賞者に誤りがありました。訂正してお詫びします。

【誤】 竹川真也さん

【正】 竹川真矢さん

■問い合わせ先

政策協働課調査広報係

☎(48) 1111(内) 1310

編集後記

9月1日のお昼の時に、草木小学校へお邪魔しました。その日は新学校給食センターのお祝い給食の日で、子どもたちはみな地域の食材を使ったメニューに大変満足した笑顔を浮かべていました。

私も先日新学校給食センターの竣工式の取材へ行った際に、給食を試食させていたのですが、とてもおいしく、食いしん坊な私は思わずおかわりをしてしまうほどでした。新型コロナウイルスの影響で暗い気持ちになりがちなかで、少しでも学校での楽しみが増えることを願っています。

広報担当者 N.T

